

ホタルの光をいつまでも 山東東小学校閉校記念行事 「カワニナ放流」(3月8日)

山東東小学校の2・3年生25名が、地元でホタル保護活動に取り組むグループ「ニナプロジェクト・ホタルン」のみなさんと一緒に、閉校記念行事として、ホタルの餌となるカワニナ500匹を学校近くに造られた人工の水路に放流しました。

グループのメンバーから「昭和34年の伊勢湾台風でホタルの発生地が壊滅状態になり、一時は国の特別天然記念物の指定返上の危機に陥った時期もあったが、その危機を打開したのは、



当時、ホタルの復活に取り組んだ、山東東小学校のみなさんでした」と話があり、参加した児童は、東小学校の先輩の活躍や地域の歴史を学ぶことができた大切な授業となりました。

見晴らしも良く いい湯だね 薬草湯オープン(4月2日)

伊吹薬草の里文化センターの薬草湯が、約3か月間の改修を終えてリニューアルオープン。今回の改修では、ボイラーが新しくなって熱効率が向上し環境に優しくなったほか、浴場のガラスが入れ替えられて伊吹山をくっきりと見ることができるようになりました。「オープンするのを家族でずっと楽しみにしていたんですよ」と、初日には市内外から多くの常連さんなどが来館し、ポカポカと体の芯から温まる薬草湯と残雪残る伊吹山の景色を楽しんでいました。

また、この日はチェロが奏でるコンサートや

季節の花々がいっぱいに並んだお花屋さん、苺フェアなどさまざまなイベントも催され、春の訪れを感じる楽しい一日となりました。



米原市長
泉 峰 一

千年に一度とも言われる大震災が東北地方を襲い、各地に甚大な被害をもたらしてから3週間が過ぎました。お亡くなりになられた皆様のご冥福をお祈りいたしますとともに、被災されました皆様やそのご家族に対し、心からお見舞いを申し上げます。

日を追うごとに被害の大きさが明らかになり、自然の猛威に対する人の無力さを痛感すると同時に、改めて、日本人が古来から持ち続けてきた自然への畏敬の念と、人間も自然の一部として生かされているということを忘れることなく、日々の生活を送ることが大切だと考えさせられました。

地震は日本中いつでも起こるかわかりません。市民の皆さんには、自治会ごとに地域の避難場所や危険箇所などを示す『絆マップ』の作成に取り組んでいただいています。日頃から避難経路の確保や非常持ち出し品のチェックなどを行う「自助」とともに、自主防災組織の役割確認や安全対策について地域で話し合っていた「共助」についても、今一度ご確認いただきますようお願いいたします。

今後とも、安全・安心なまちづくりを目指した市政運営に取り組んでまいりますので、地域の絆と地域防災力の強化に向け、より一層のご協力をよろしくお願いいたします。

(4月1日記)

市長
エッセイ
みね日和
びより